

 ゆ う き 友 絆	生徒と教師の合い言葉 ～気づき、考え、実行する～ 裏磐梯中学校だより 令和元年7月号 https://kitashiobara.fcs.ed.jp 発行者：校長 齋藤 匡史
--	--

第1学期終業式

7月19日で、68日間の1学期が終了しました。終業式では、各学年の1学期の成長の様子と、今後目標にしてほしいことについて話しました。

3年生は、「最上級生として率先して様々なことに挑戦し、随所でリーダーとして活躍したこと」、2年生は、「先輩としての責任ある行動ができるようになり、少しずつ表現力がついてきたこと」、1年生は、「入学当初から比べると中学生らしくなり、各種大会でも裏中の一員として活躍したこと」を賞賛しました。

また、今後目標にしてほしいこととして、「自分から、大きな声で、相手の目を見てあいさつをすること」と「名前を呼ばれた時や人に何か頼まれた時は、大きな声で『はい』と返事をする事」、そして「言葉の使い方に気をつけること」「マイナスの言葉ではなく、プラスの言葉を使うこと」などについて話をしました。終業式後には、各学年から1名ずつ、「1学期の反省と夏休みの抱負」の発表がありました。三浦和貴くん、三ツ巻奈々さん、大橋旭陽くんが立派に発表しました。



2年生 職場体験 お世話になりました

7月10日～12日の3日間、職場体験活動を行いました。裏磐梯幼稚園、星自動車、裏磐梯レイク（デニースで）リゾート、デニース猪苗代インター店、猪苗代病院の5事業所にご協力いただき、7名の生徒たちがそれぞれの職場で仕事を体験させていただきました。

生徒たちは、あいさつの大切さや仕事の大変さ、仕事をする事の意義などを学ぶことができました。毎日仕事をして家族を養っている親の大変さも実感できたと思いますし、感謝の気持ちをもつこともできたのではないのでしょうか。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



（デニースで）



（幼稚園で）



（猪苗代病院で）



（星自動車工業で）



（レイクリゾートで）

3年生 地域の調べ学習お世話になりました

7月11日、3年生の地域の調べ学習で、生徒たちが地域の事業所や個人を訪問して、インタビューをさせていただきました。自分の住む裏磐梯についてさらに深く知ることができました。調べた内容については、10月の友絆祭で発表する予定です。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

インタビューにご協力いただいた皆様

裏磐梯幼稚園、裏磐梯小学校、裏磐梯合同庁舎、磐梯山噴火記念館、北塩原村公民館、リゾート・イン・みちのく、レイクウッドのヒロ、五十嵐憲雄様、高橋宏典様、五十嵐好孝様、大堀一幸様、伊関和郎様